

議員提案で「ワンヘルス推進基本条例」が 制定・公布されました!!

ワンヘルスとは、人と動物及び環境の「健康は一つ」という理念です



ふくおか 県議会だより

第38号

サザンカの花言葉
困難に打ち克つ

福岡県議会ホームページ▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp>



携帯電話向けサイト▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m>

(前文)

中東呼吸器症候群(MERS)、重症急性呼吸器症候群(SARS)、そして新型コロナウイルス感染症(COVID-19)等の人獣共通感染症は、人の感染症の中で約六割を占め、人がまだ免疫を保有せず、治療法が確立していないものも少なくない。また、新興感染症の多くは人獣共通感染症であり、時に爆発的に伝播し、大流行となって人に甚大な危害を及ぼしてきた。

こうした人獣共通感染症は、農耕や都市化による森林開発など、人による地球の生態系に影響を及ぼす行為が繰り返され、また、これが気候変動の一因になって生態系の崩壊が進み、その結果、人と野生動物の生存領域が変化し、近接したことから、動物の感染症に対する抵抗力を保有しない人にも伝播するようになったものとされている。

そこで、人獣共通感染症の防疫等を推進するため世界獣医師会が発した「ベルリン宣言」(1993年)が端緒となり、世界保健機関(WHO)や国際獣疫事務局(OIE)等が公表した「動物と人及びこれを取り巻く環境が生態系の中で相互に連携しており、人の健康は生物多様性の中で維持できていることを踏まえ、感染症リスクの抑制を図る戦略的枠組みが必要である」とのワンヘルスに関する「マンハッタン原則」(2004年)を経て、2012年には、世界獣医師会と世界医師会がワンヘルスの理念に基づき連携する旨の覚書が締結された。その後、ワンヘルスの取組は、世界に広がっている。このような状況の中で、2016年に本県の北九州市で開催された世界獣医師会と世界医師会によるワンヘルス国際会議において、ワンヘルスの理念から実践に移行させる礎となる「福岡宣言」が採択され、公表されたところである。

今、世界で人獣共通感染症が多発し、人と動物の健康が脅かされ、生態系の劣化が進む中で、ワンヘルスの実践は喫緊の課題となっており、本県は、福岡宣言の地として、先頭に立ってこれを進めることが求められている。

よって、ここに、ワンヘルスの実践の仕組みを構築し、県民及び県民が愛護する動物の命と健康並びに環境の健全性を一体のものとして守り、その活動を次世代に継承していくため、この条例を制定する。

条例の概要

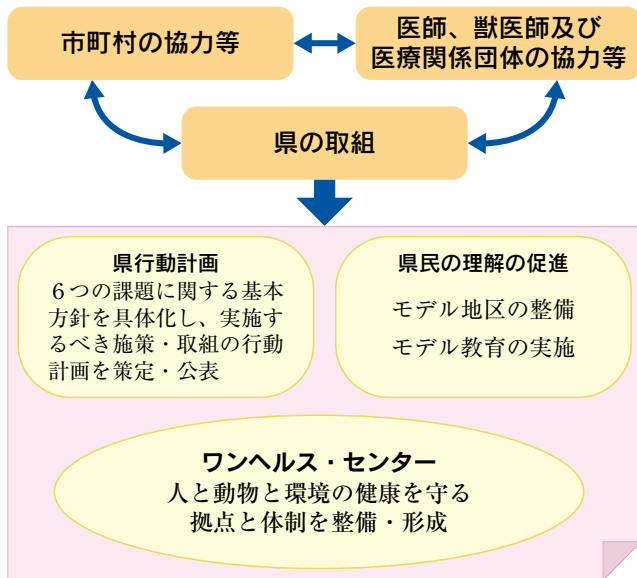
基本理念(県民等の責務)

何人も、人と動物の健康と環境の健全性をワンヘルスとして守り、次世代につなげることを旨として行動するものとする。

ワンヘルス実践の基本方針(6つの課題への取組)

人獣共通感染症対策 各分野の専門的知見を集め、県民の生命、健康等を守る	薬剤耐性菌対策 薬剤の適正使用等を国際的な連携の下に推進
環境保護 自然環境の保全と生物の棲み分けの維持	人と動物の共生社会づくり 愛玩動物の活用と保護。野生動物の理解と共存
健康づくり 調和のとれた自然と多様な動物の中で生きる	環境と人と動物のより良い関係づくり 健康に有益な働きをする細菌(善玉菌)の活用、地産地消、食育、環境負荷の低減

※条例の概要及び全文は福岡県議会ホームページをご覧ください。



●議場での提案理由説明



12月18日、条例案提案にあたり、座長の香原議員が議場において提案理由の説明を行いました。

●吉松源昭議長への条例案の報告



12月16日、議員提案政策条例検討会議は、条例案を吉松議長に報告しました。

【議員提案政策条例検討会議】

自民党県議団	香原 勝司 (座長)
	中牟田伸二
	渡辺 勝将
民主県政県議団	渡辺 美穂
	佐々木 允
公明党	大塚 勝利
	西尾 耕治
緑友会	江口 善明
	堀 大助

訃報



田中久也議員(福岡市西区選出・自民党県議団・第39代県議会議長)が令和2年12月30日にご逝去されました。昭和46年に初当選、13期(約50年)にわたる、本県の発展に多大な貢献をされました。ここに、謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈りいたします。

定例会の概要

令和二年十二月

12月定例会は、12月1日に招集され、12月18日まで18日間の会期で審議が行われました。

開会日には、皇嗣殿下の立皇嗣の礼をお祝いするため、県議会として天皇陛下ならびに皇嗣殿下に賀詞を奉呈することが議決されました。

今定例会には、新型コロナウイルス感染症対策に取り組むためなどの令和2年度補正予算議案3件に加え、条例議案7件、専決処分したものについて報告し承認を求め議案1件、工事請負契約の締結に関する議案9件、その他の議案5件の計25件の議案と諮問1件が知事より提出されました。また、議員提出議案として、「福岡県ワンヘルス推進基本条例の制定について」1件を提出しました。

審議に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策、保健医療問題、環境問題、商工問題、農政問題、教育問題など県政全般にわたり活発な論議が交わされました。審議の結果、議員提出議案を含む議案26件については、いずれも原案のとおり可決または承認され、諮問1件については、請求を棄却する旨の答申が決定されました。